

2017年度 第7回 緩和ケア勉強会

患者さん目線で 疼痛を緩和する方法を手に入れる

講師：手稲溪仁会病院 緩和ケア科 濱口大輔 先生

「オピオイドを開始するタイミングがわからない」

「評価や増量のやり方がわからない」

「だから患者さんに我慢してもらおう」

医療者と患者さんの目線は違います。

医療者が慎重になってオピオイドを開始しない時間や、必要な患者さんに増量しない時間は患者さんに痛みを我慢させている時間です。

この事実気づかなければ、患者さんはいつまでも痛いままです。

私たちが疼痛緩和を学ぶのは患者さんに痛みを我慢させないためです。

痛みは取れたけれど、一ヶ月かかったのでは患者さんの役に立てません。

最速で痛みをとる方法を身に付けて、早く患者さんを痛みから解放しましょう！

日時：2017年8月24日（木） 18:00～19:00

会場：手稲溪仁会病院 Kビル2階（会議室201・202）

札幌市手稲区前田1条12丁目1-40 TEL：011-681-8111

【対象】緩和ケアを学びたい医療関係者（職種不問） 【参加費】 無料



- お車でのご来場の方は、立体駐車場に駐車いただき、会場受付にて駐車券をお受け取りください。
- お問い合わせ先：患者サポートセンター 川守田 まで

主催：手稲溪仁会病院 がん治療管理センター